

決算月に入ってからでは遅すぎる！  
いまこの時期から検討を始めよう！！

# 「黒字見込み 赤字見込み」

のときの  
決算対策  
マニュアル

3月決算の会社ではそろそろ「決算対策」を検討する時期になりました。決算対策を十分に行なわないまま決算時期を迎えてしまうと、予想以上に納税額が多くて、「もっと早く節税策を検討しておけばよかった」と後悔することになりかねません。また蓋を開けてみれば赤字決算になったというケースでは、今後の銀行融資に支障が出ることもあり得ます。こうした事態を招かないためにも、少なくとも決算の3カ月前には、利益の推移等から決算数字を予測し、黒字予想であれば赤字予想であれ、なんらかの対策を検討すべきです。今月の特集企画では、3月末決算の会社を例に、「黒字見込み&赤字見込み」のときの決算対策を徹底解説します。

税理士 脇田 弥輝

